

SENDAI BOSAI TECH

仙台市では「仙台防災枠組2015-2030」に基づき、「防災」と「IT」の掛け合わせによる「BOSAI-TECH (防災テック) イノベーション創出促進事業」に取り組んでいます。

本セッションでは、仙台BOSAI-TECHに参画する企業とともに、新たな防災ソリューションの創出・社会実装に向けた取り組みや、その過程で直面する課題と克服するための工夫についてパネルディスカッションを行います。

産学官金連携で実現する 防災ソリューションの創出から社会実装

～仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォームの挑戦～

3月8日(土) 11:30-12:30

会場

仙台国際センター 会議棟大会議室「萩」

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地
アクセス 仙台市営地下鉄東西線国際センター駅下車 徒歩1分
仙台駅西口より:タクシー約7分 / 徒歩約30分



参加申込方法

下記内容をご入力の上、宛先までお送りください。

件名:世界防災フォーラム参加申込

本文: ①氏名 ②団体名 ③電話番号

宛先

kei008030@city.sendai.jp
経済局イノベーション推進部産業振興課



※事前申込優先。定員になり次第締め切らせていただきます。

世界防災フォーラム2025の 参加申し込みが必要です

本セッション申込とは別に、世界防災フォーラム
全体の入場登録が必要となります。

世界防災フォーラムのHPより
参加登録をお願いします。

<https://worldbosaiforum.com/2025/>



第1部

Presentation

仙台市が取り組む防災産業創出の取組

登壇者



仙台市

経済局イノベーション推進部 産業振興課

Emi Ohba

課長 大庭 恵弥



第2部

Panel discussion

新たな防災ソリューションの創出・社会実装の実現に向けて

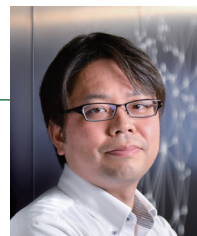
パネリスト(登壇者・発表者)



株式会社Spectee

Kenjiro Murakami

代表取締役CEO 村上 建治郎



「“危機”を可視化する」をミッションに、SNSや気象データ、カーナビ情報、道路・河川カメラなどのデータから災害やリスク情報を解析し、被害状況の可視化や予測を行っています。

AIリアルタイム防災・危機管理サービス『Spectee Pro』は、世界で発生する災害や危機を迅速に収集、また、製造業向けの『Spectee Supply Chain Resilience』は、サプライチェーンを見える化、製品への影響などの迅速な把握が可能です。



株式会社Gaia Vision

Satoru Demoto

共同創業者 出本 哲



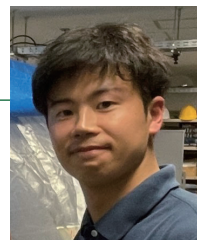
シミュレーション技術を活用し、気候変動リスク分析・洪水予測を行うソリューションの提供や、気候関連のコンサルティング/研究開発支援を行う東大発スタートアップ。グローバルでの高解像度リスク分析が特徴で、製造/物流/金融等におけるサステナビリティ対応/リスク管理等で活用されている。また、洪水予測に関して、個別河川の水位だけでなく、日本全国で洪水範囲/浸水深の予測を行えることを特徴とし、自治体やインフラ企業、保険会社等で活用/検討されている。



Tsunami Balloon

Shunnosuke Narita

代表 成田 峻之輔



かつての広告塔「アドバルーン」は津波避難の誘導灯になりうるのか？

Tsunami Balloonは、より多くの方がより安全に津波から避難できる街づくりを目指す東北大学発のプロジェクトです。より効果的な形での実用化に向けて、バルーンの掲揚自動化やVR技術を用いたバルーン設計の最適化に取り組んでいます。震災後の東北から「震災前」の全国・全世界に通用する新しい防災の波及を実現します。

モデレーター(司会)

SKYLIGHT

スカイライトコンサルティング株式会社

Hirohiko Konno

東北支社長 今野 博彦



「いい未来を、共に生みだす。」というビジョンを掲げ、顧客企業へのコンサルティングをはじめ、新規事業、ベンチャー企業への投資と育成、グローバルオープンイノベーション、新興国ビジネス、スポーツビジネスの領域で事業を展開しています。2018年に東北支社を設立し、東北の自治体や企業との連携を通じて、官民一体となったイノベーションの創出と産業振興、さらに社会課題の解決に向けた取り組みを推進しています。